

1 DAY of Doctor

研修医の1日
血液内科 密着レポート



Dr. RYOHEI WATANABE

渡部 良平 先生

東京医科歯科大学卒業
2020 プログラムII 研修医2年目
1年目研修病院 災害医療センター
血液内科をローテート中。
2か月研修するうちの5週目です。
現在8名の担当患者さんを受け持っています。

Interview

Q. どうしてここを研修先に
選んだのですか？

大学病院での専門性の高さと、幅広い症例を経験できる市中病院の両方を初期研修の2年間で経験できる研修プログラムに魅力を感じました。また、充実したセミナーや教育体制、きめ細やかなバックアップも当院の初期研修に決めたきっかけとなりました。

Q. 2年目の大学病院での
研修はいかがですか

1年目では市中病院で幅広い内科/外科/救急研修を行い、2年目では大学病院でより専門領域に特化した研修に参加しています。市中病院では経験できない希少疾患や多層的な病態について、幅広い専門をお持ちの指導医陣のもと診療にあたっています。

MORNING



8:00 ごろ ラウンド

at 病棟

病棟をラウンドし、指導医に報告するところから1日が始まります。

採血



採血は原則として看護師が行いますが、採血が難しい患者さんの場合は研修医が呼ばれます。

AM



9:00 上級医と相談

at

スタッフステーション

上級医の坂東先生と担当患者さんの検査や治療の予定を確認します。

回診

at 病室



病室で患者さんと話をします。回復していく姿を見るときとてもやる気です。

看護師指示だし



看護師に担当患者さんの治療方針の説明をします。

薬剤師指示だし

at スタッフステーション



病棟薬剤師と連携して個々人に適切な用法・用量の処方となるよう相談します。



10:00 骨髓検査 準備

at スタッフステーション

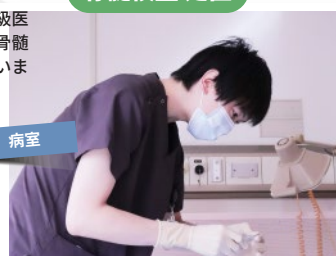


骨髓検査の準備をします。

骨髓検査 処置

病室で上級医と一緒に骨髓検査を行いました。

at 病室



電話

at スタッフステーション



上級医に電話をかけたかわからないことを問い合わせます。

カルテ書き



担当患者さんの検査結果を確認してカルテを書きます。

LUNCH



13:00 昼食



大学構内に日替わりできているキッチンカーでお昼のお弁当を買いました。コンビニに行くこともあります。

同期

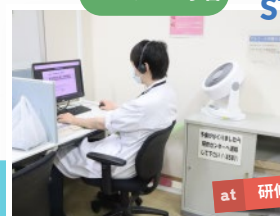


at 研修医室

研修医室では、お昼を食べたり、研修医仲間とおしゃべりしたり、つかの間のほっとできる時間です。

オンライン学習

STUDY



at 研修医室

時間に余裕のある時はオンライン学習教材で勉強したり、医学書を読んだりして過ごします。

本棚



at 研修医室

個人ロッカー



研修医室の個人ロッカーには、研修センターから郵便なども届きます。

CONFERENCE



16:30 カンファレンス



at 病棟カンファレンス室

カンファレンスには教授や講師などの専門家が集まり、治療方針について検討を行います。



16:15 骨髓像確認



at 検査科

午前中に実施した骨髓検査の結果を確認します。



15:00 カンファレンス準備

カンファレンスの準備も研修医の仕事です。

